

協会ニュース

令和3年9月8日

中国地区品質経営協会

広島市西区横川町3丁目5番9号（世良ビル404号）

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail qmac@a1.mbn.or.jp URL <http://qmac.jp/>

令和3年度「経営とTQM」講演会

開催日時：令和3年9月1日（水）13:10～16:50

場 所：WEB配信による

参加者：45企業・団体 195名（『経営とTQM』講演会）

中国地区品質経営協会の主要行事である令和3年度「経営とTQM」講演会が開催されました。

第一部講演では、前田建設工業株式会社 顧問 小原 好一 氏から、「戦略としてのクオリティマネジメント～これからの時代の“品質”」と題して、我が国の「ものづくりのクオリティ」は、度重なる不祥事に加え、コモディティ化により競争力を失いつつあること。これに対応するには、時代を超えて不変である“基盤戦略”が重要であり、更には、組織が成長していくためには、変化に適応した“革新戦略”に踏み出す必要があること。経営者は、先頭に立って、覚悟を持って、エクセレントマネジメントとして、この両輪の戦略の品質マネジメントをけん引することが必要であること等、聴かせていただきました。

第二部講演では、オムロン株式会社 イノベーション推進本部 インキュベーションセンタ長 竹林 一 氏から、「イノベーションをデザインする～イノベーションを創出する仕組みと人材～」と題して、従来型の延長線上には、もはや大きなビジネスチャンスは残されておらず、改めて「事業の軸」の見直しが必要であること。それには、マネジメントの覚悟や外の世界を客観的に見ることなど変革を生み出す風土や、新しい価値を生み出す人材として、バラエティに富んだ起承転結型人材がそれぞれ必要であること等、ご自身の体験や事例も交えたお話を聴かせていただきました。

いずれの講演も経営者は、覚悟を決め、人を大切に、育てていくことが重要であることが伝わり、参加いただいた方々からは、自社の現状や今後を考える上で、非常に重要、かつ有用なヒントや気づきが得られた等、高い評価の感想が寄せられました。

なお、評議員会については、会場に集まらず、後日、書面議決とすることとしました。また、トップ交流会は、中止させていただきました。



前田建設工業株式会社
顧問
小原 好一 氏



オムロン株式会社
イノベーション推進本部 インキュベーションセンタ長
竹林 一 氏